



今月の言葉

壁にぶつかりはじめて知った
当たり前だと思っただけが
当たり前ではなかったと

今月の予定

- 6月10日(水)
聖典セミナー 中止
- 6月15日(月)
群馬組仏教婦人会研修会 中止
- 6月22日(月)
ほのぼの法話会 中止
- 6月27日(土)
群馬組連続研修会 中止

浄土真宗本願寺派 西蓮寺
藤岡市藤岡一六二五
寺報 第四十八号
発行 令和二年六月一日(月)

医療従事者の方々に
深く敬意と感謝を表
します。
西蓮寺

こちらの仏さまは、法隆寺の『百済観音』です。浄土真宗の寺では、お見かけしない仏さまですが、私の好きな仏さまです。長身で、優しいお顔をしています。観音さまは、慈悲の心じひを表しています。

この春に、国立博物館で『法隆寺金堂壁画と百済観音』展が開催される予定でした。そこでお目にかかれることを楽しみにしていましたが、残念ながら中止となってしまいました。

人と人が集うことがはばかれる今、寺の行事をどう開くのか、模索しています。



西蓮寺だより二〇三 合併号

境内のつつじ

総代の吉崎宏さんが、一文を寄せてくださいましたので、掲載いたします。

コロナ禍に想う

吉崎 宏

皆さん、お元気ですか。新型コロナウイルス蔓延により、寺の諸行事も延期または中止になりましたので、お互い顔を合わせることもなくなりましたが、こここのころコロナも終息気味になったようです。早く、完全に終息になって欲しいものです。

私なりにコロナの感染経路を辿ってみますと、昨年末に中国の武漢で発生した新型コロナウイルスは、中国全土、韓国にひろがり、またたく間に全世界へ広がりました。中でも感染者の多い国（US）現在）米国の一七七万人、ブラジル五〇万人、ロシア四〇万人、英国、スペイン、イタリア等ヨーロッパの国々、南米アフリカ途上国にまで、蔓延しました。

日本の感染者は、一万六千人余り、東京都で一月二十四日に初の感染者（中国籍）が出、都民の感染者が出たのが二月十三日に一名、直後の十七日に『東京マラソン』の一般ランナー枠の取り止めが発表されました。二月二十七日には、全国一律の休校要請がありました。そして、三月二十日からの三連休、東京では桜が満開となり、多くの人が出がりましたが、今考えればもう少しきびしくしておけばよかったのではないかと、政府も都も又一般の人にも安易に考えていたのかもしれない。

東京五輪の延期が決定した翌日の三月二十五日、都内の感染者数が四十一人に跳ね上がりました。オーバーシュート（患者の爆発的急増）を防ぐには「都民の皆様の御協力が何よりも重要」「何もしないでこのままの推移が続けば、ロックダウンを招く」と都知事の緊急会見がありました。四月七日政府は七都道府県に緊急事態宣言を発令、続いて四月十六日感染者数が、都内一日で百五十人となり、全国に緊急事態宣言を発信しました。この間、いわゆる三密を防ぐ為にも、すべての学校、地域の集まり等の中止を決定。各家庭にも不要不急の外出は控える等々あり、急に街の賑わいもなくなり、閑散としてしまいました。特に大相撲夏場所の中止、高校野球の甲子園大会の中止は選手、特に三年生の選手は気の毒に思いますが、これも仕方ありません。

私たちは今、外出もままならず、家に引きこもり状態の人が多くと思いますが、こんな時こそ逆によい機会ととらえて、趣味を持つ人はそれを深め、浄土真宗の經典類の勉強、正信偈等を読んでみるのも一興と思います。そして何よりも気がかりなことは最初にも触れましたが、お寺の諸行事の早期復活を願うことです。

五月二十六日緊急事態宣言が解除されましたが、二次、三次感染が起こらないようにしたいものです。そして、早く通常の生活に戻り、皆様とお会いしたいものです。楽しみにしています。

今、時空を超えた旅へ。「七輿山の羊太夫伝説と上野三碑」

当山仏教婦人会では今年2月に手打ちで「おっきりこみうどん」を作りました。昔から伝わる郷土の味を頂きながら、群馬の歴史や食文化を語り合いました。今回はその続編として「郷土の伝説と歴史」をご紹介します。

群馬県南部にある飛鳥、奈良時代の古碑、「上野(こうずけ)三碑」が2017年にユネスコ「世界の記憶」リストに記載されました。今年3月には「上野三碑かるた」も発売されました。コロナ禍で延期されていた「かるた原画展」が5月末から高崎市吉井町の多胡碑記念館ではじまっています。

大阪生まれで群馬の歴史には無関心、そもそも日本史は大の苦手。そんな歴史に疎い私が羊太夫の事を知ったきっかけは、ご門徒で陶芸家の本田正さんが羊年(平成27年)のお正月に自作の干支飾りを届けて下さった事でした。そのエネルギー溢れる羊太夫のお姿に引きつけられ、本田さんから七輿山の伝説や多胡碑のお話を伺いました。

ちょうどその頃、元美術教員でいらした布施英治先生から、先生自筆の「羊太夫伝説」紙芝居を譲り受けました。小中学校での読み聞かせボランティア活動の際に、この紙芝居を子ども達にむけて何度も繰り返し読んでいるうちにますます「羊太夫伝説」に興味が湧きました。毎日、群馬と奈良の都を往き来した「羊太夫」とはどんな人物なのか、自害した7人のお姫様が眠る七輿山など、伝説に出てくる場所を訪ねてみたくなりました。

その後、「羊」の名が刻まれた吉井町の「多胡碑」、完全な形で残る日本最古の石碑「山上碑」(山名町)、仏教の教えで結ばれた一族が建てた「金井沢碑」(山名町)を巡りました。今から約1300年前に群馬と古代東アジアとの間に文化交流があり、仏教思想がすでに広がっていたことを古碑から身近に感じる事ができました。

新型コロナウイルスの影響で、まだまだ県外へは気軽に出かけられない状況が続いています。こんな時こそ、すぐそばにある郷土の歴史や伝説にふれてみませんか？一瞬で「上野国への時空を超えた旅」が楽しめます。

羊太夫伝説紙芝居、三碑かるたは、本堂にしばらく置いておきます。ご自由にご覧下さい。

(坊守記)



お願い 永代経延期にともなう、懇志集金について。

- ・護持会費、永代経懇志（報恩講懇志）の集金 → **9月上旬**
町内は、世話人さんが伺います。遠方の方は、9月上旬に振込用紙を送りますので、宜しくお願い致します。

夏用マスクを編んでみませんか？

感染予防でマスクの着用が日常化しています。夏に向けてレースやサマーニット糸で作る手編みマスクがあります。編み物上手のご門徒のKさんが編んでくださいました。

編み方の図は、お寺にありますので、ご希望の方は、ご連絡ください。



葉書をお入れたので、ご自由にお使い下さい。

葉書のイラストは、ご門徒の猪之良浩さんの作品です。

お寺にいただけると、うれしいです。お便りをお待ちしています。

内容 感想、質問、イラスト、俳句、近況など、何でも結構です。

宛先 西蓮寺

〒375-0024 藤岡市藤岡一六二五

*お手数ですが、63円切手をお貼り下さい。



本山や築地本願寺の法話が聞けます。

西本願寺動画配信サイト

<http://broadcast.hongwanji.or.jp/index.html>

築地本願寺ホームページ

<https://tsukijihongwanji.jp>

西蓮寺LINE

公式アカウント

お寺から、色々発信していきます。下記QRコードから登録ができます。よろしく、お願いします。

